# 第62回 中小企業景況調査

(令和元年7月~令和元年9月)

#### 《 調査結果の要約 》

全業種業況DIは、▲19.6 ポイント(前期比 2.7 ポイント増)ではあるが、業種別では 製造業、小売業(最寄品)、小売業(買回品)が回復傾向にあり、建設業、飲食業、サービ ス業が低下傾向にあるという状況である。

業種別にみると、下記の通りである。

3ヵ月前と比べて好転 ↑ : 製造業、小売業(最寄品)、小売業(買回品)

3ヵ月前と比べて悪化 ↓ : 建設業、飲食業、サービス業

- 1. 全業種の業況判断 D I は、 $\triangle$ 19.6%(前期比 2.7 ポイント増)とやや回復傾向がみられるが、 3 ヵ月先も、 $\triangle$ 9.3 ポイントとさらに回復傾向が続く見通しとなっている。
- 2. 設備投資件数は 25 件 (3 ヵ月前に 1 件増) となっている。その内訳は 0A 機器 9 件、車両運搬具 5 件、建物等 5 件、機械設備 4 件、その他 2 件となっている。
- 3. 経営上の問題点(延べ問題点件数に対する比率)は、①需要の停滞 27%(61社)が最も多く、 ②利用者ニーズの変化 17%(37社)、③人件費の増加 15%(34社)、④人件費以外の経費の 増加 14%(31社)、⑤単価の低下・上昇難 12%(26社)が続いている。
- <国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス>
- ・国内の中小企業の業況は、緩やかな改善基調の中にも一服感が見られる。
- 1、2019 年 7-9 月期の全産業の業況判断D I は、▲16.6(前期差 1.1 ポイント減)となり、3 期連続で低下した。
- 2、製造業の業況判断DIは、▲17.2(前期差 2.2 ポイント減)となり、5 期連続して低下した。 業種別に見ると、家具・装備品、パルプ・紙・紙加工品、その他の製造業、金属製品、印刷の 5 業種で上昇し、化学、輸送用機械器具、鉄鋼・非鉄金属、繊維工業など 9 業種で低下した。
- 3、非製造業の業況判断DIは、▲16.4(前期差0.8ポイント減)と2期連続して低下した。 産業別に見ると、建設業で上昇し、卸売業、小売業、サービス業で低下した。
- ・神奈川県中小企業の総合業況 DI は、前期比 7.6 ポイント低下の▲27.9 となった。経営状況では、 売上 DI は前期比 6.8 ポイント低下の▲25.7、また、採算 DI は同 6.1 ポイント低下の▲31.7 なった。 今後の業況 DI を見ると、3 ヵ月後は現在比 3.8 ポイント低下の▲31.7、半年後は同 8.0 ポイント 低下の▲35.9 を見込んでいる。
- ※ 国内は独立行政法人中小企業基盤整備機構、神奈川県は公益財団法人神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋。

#### 《調査概要》

- 1. 調査時点:令和元年10月現在
- 2. 調査件数:鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業(製造業・建設業・小売業(最寄品)・小売業(買回品)・ 飲食業・サービス業)の中から159社を抽出しました。

	製造業	建設業	小克	· 艺業	飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	15	25	29	40	34	159
回答数	11	11	17	24	21	23	107
回答率	68.8%	73.3%	68.0%	82.8%	52.5%	67.6%	67.3%

- 3. 調査方法:郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
- 4. 調査項目:
  - (1) DIの状況について
    - ① 自社の状況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
  - (2) 設備投資について
  - (3) 経営上の問題について
- 5. 調査データについて
  - (1) DI: Diffusion Index (ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略 各調査項目について、「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したなどと する企業割合を指し引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
  - (2) データは当該期間 (四半期ごと) と、その前年同期および向こう 3 ヵ月の見通しを対比したものです。
    - ・四半期:1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
    - ・前期比:3ヵ月前との比較 ・前年同期比:1年前との比較

# <DI計算例>

「やや増加」「やや好転」50%、「変わらず」20%、「やや悪い」「やや減少」30%の場合、次の様な計算となります。

$$DI = +50 -30$$
  
=  $+20$ 

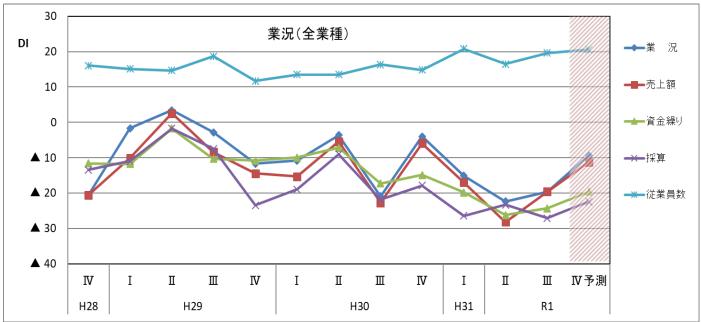
#### 《調査結果》

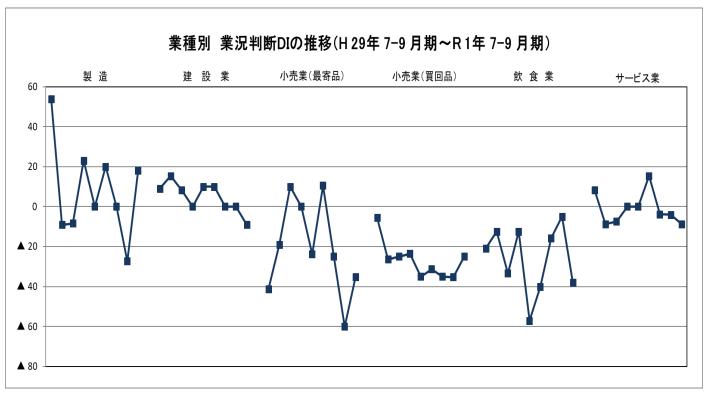
# I. 全業種

#### □業況D I

- ・全業種の業況判断DIは、 $\triangle 19.6\%$ (前期比 2.7 ポイント増)とやや回復傾向が見られるが、 3 ヶ月先は、 $\triangle 9.3\%$ と更に回復傾向が続く見通しとなっている。
- ・売上DIは、▲19.6%(前期比 8.6 ポイント増)と回復傾向が見られるが、
  - 3ヶ月先は、▲11.2%とさらに回復傾向が続く見通しとなっている。
- ・資金繰りDIは、▲24.3%(前期比1.9ポイント増)とやや回復傾向が見られるが、
  - 3ヶ月先は、▲19.6%とさらに回復傾向が続く見通しとなっている。
- ・採算DIは、▲27.1%(前期比3.8 ポイント減)とやや低下傾向が見られるが、
  - 3ヵ月先は、▲22.4%と回復傾向となる見通しとなっている。
- ・従業員数DIは、+19.6% (前期比 3.1 ポイント増) と人手不足は改善傾向にあるが、 3 ヶ月先も、+20.6% とさらに改善傾向が続く見通しとなっている。
- ・業種別の業況判断 D I は、製造業、小売業(最寄品)、小売業(買回品)が回復傾向にあり、サービス業はやや低下しており、建設業、飲食業は低下傾向が見られる。





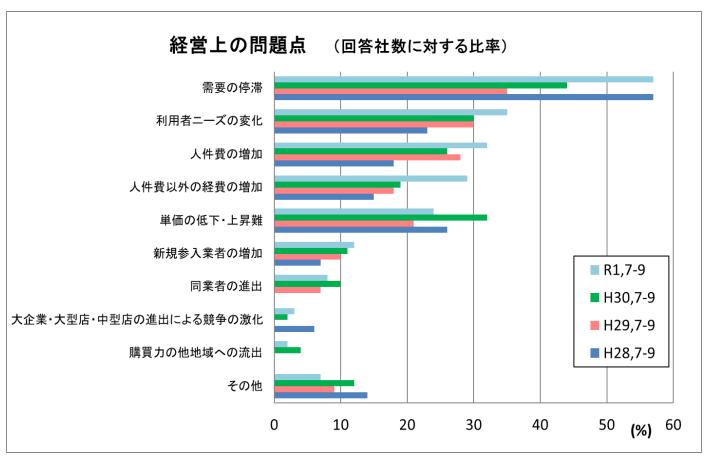


# □設備投資の動向

・設備投資件数は25件(前期比1件増)となっている。その内訳は0A機器9件、車両運搬具5件、建物等5件、機械設備4件、その他2件となっている。

# □経営上の問題点(延べ問題点件数に対する比率)

・経営上の問題点は、①需要の停滞 27% (61 社) が最も多く、②利用者ニーズの変化 17% (37 社)、③人件費の増加 15% (34 社)、④人費以外の経費の増加 14% (31 社)、⑤単価の低下・上昇難 12% (26 社) が続いている。

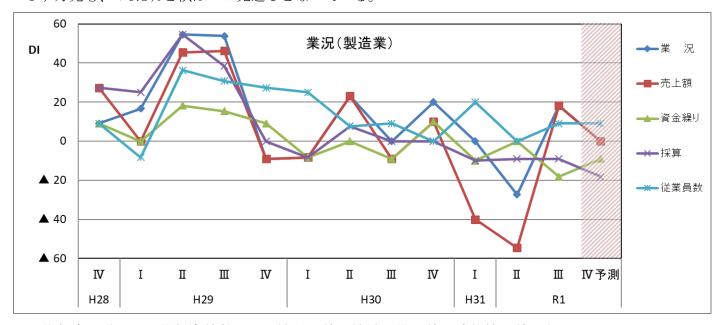


#### Ⅱ. 業種別

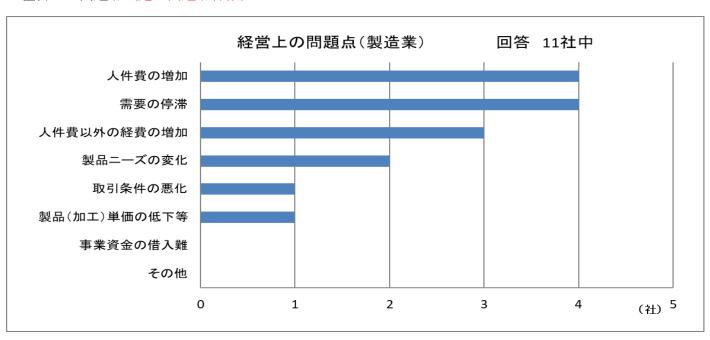
# 1、製造業

#### □業況D I

- ・業況判断DIは、+18.2%(前期比 45.5 ポイント増)と大幅な回復となっているが、 3 ヶ月先は、 $\pm 0.0\%$ とやや低下する見通しとなっている。
- ・売上DIは、+18.2% (前期比 72.7 ポイント増)と大幅な回復となっているが、3 ヶ月先は、+0.0%とやや低下する見通しとなっている。
- ・資金繰りDIは、▲18.2%(前期比 18.2 ポイント減)と大幅な低下となっているが、 3ヶ月先は、▲9.1%で再び回復する見通しとなっている。
- ・採算DIは、▲9.1%(前期比±0.0 ポイント)と横ばいとなっているが、 3ヶ月先も、▲18.2%と再び低下する見通しとなっている。
- ・従業員数DIは、+9.1% (前期比 9.1 ポイント増) で人手不足は更に解消しつつあり、 3 ヶ月先も、+9.1% と横ばいの見通しとなっている。



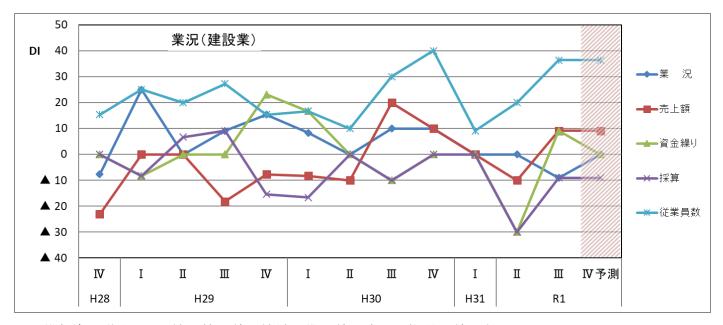
□設備投資の動向 設備投資件数は OA機器 1件、機械設備 1件、建物等 1件となっている。



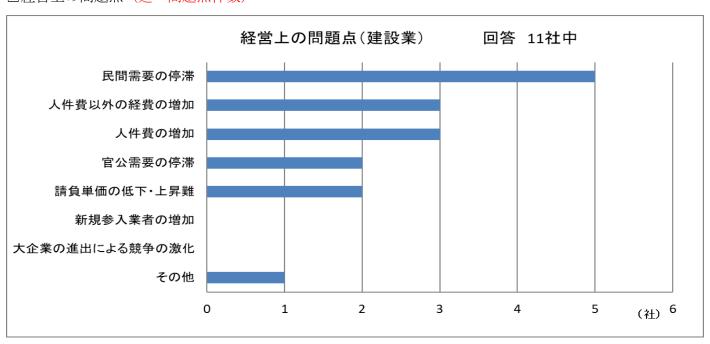
# 2、建設業

#### □業況D I

- ・景況判断DIは、 $\blacktriangle 9.1\%$ (前期比9.1ポイント減)で低下しているが、3ヶ月先も、 $\pm 0.0\%$ で再び回復する見通しとなっている。
- ・売上DIは、+9.1% (前期比 19.1 ポイント増)と大幅に回復しているが、3 ヶ月先は、+9.1%で横ばいの見通しとなっている。
- ・資金繰りDIは、+9.1%(前期比39.1ポイント増)と大幅に回復しており、3ヶ月先は、±0.0%と見通で横ばいの見通しとなっている。
- ・採算DIは、 $\blacktriangle 9.1\%$  (前期比 20.9 ポイント増) と大幅に回復しているが、  $3 \,$  万月先は、 $\blacktriangle 9.1\%$  と横ばいの見通しとなっている。
- ・従業員数DIは、+36.4% (前期比 16.4 ポイント増) で人手不足は解消されつつあり、3 ヶ月先も、+36.4%で継続的に人手不足が解消される見通しとなっている。



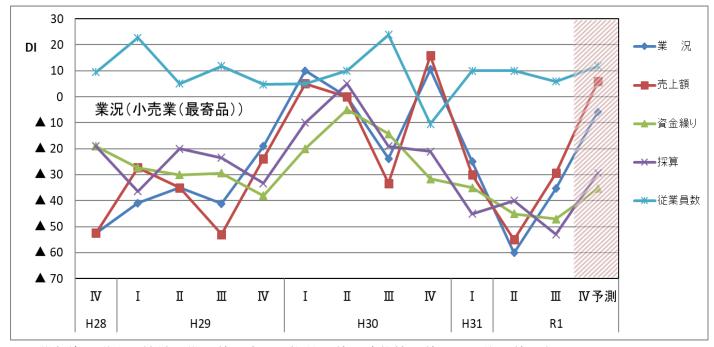
□設備投資の動向 OA機器等1件、機械設備1件、車両運搬具2件となっている。



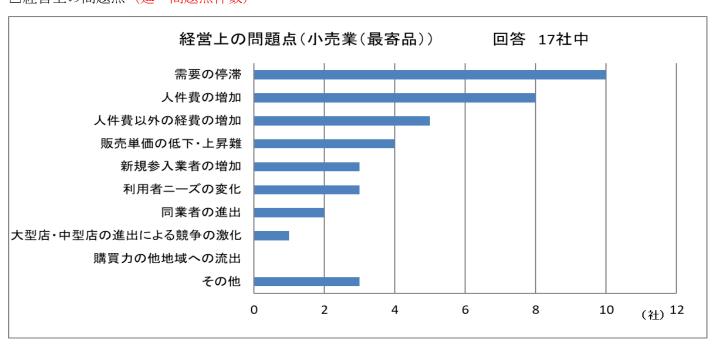
# 3. 小売業(最寄品)

#### □業況D I

- ・景況判断DIは、▲35.3%(前期比 24.7 ポイント増)と大幅に回復しており 3 ヶ月先も、▲5.9%と継続的に回復の見通しとなっている。
- ・売上DIは、▲29.4%(前期比 25.6 ポイント増)と大幅に回復しており 3 ヶ月先も、+5.9%と継続的に回復の見通しとなっている。
- ・資金繰りDIは、▲47.1%(前期比 2.1 ポイント減)と悪化しているが、
  - 3ヶ月先は、▲35.3%とやや改善の見通しとなっている。
- ・採算DIは、▲52.9%(前期比12.9ポイント減)と低下しているが、
  - 3ヶ月先は、▲29.4%とやや改善の見通しとなっている。
- ・従業員数DIは、+5.9%(前期比4.1ポイント減)とやや人手不足気味であるが、
- 3ヶ月先は、+11.8%と人手不足は改善される見通しとなっている。



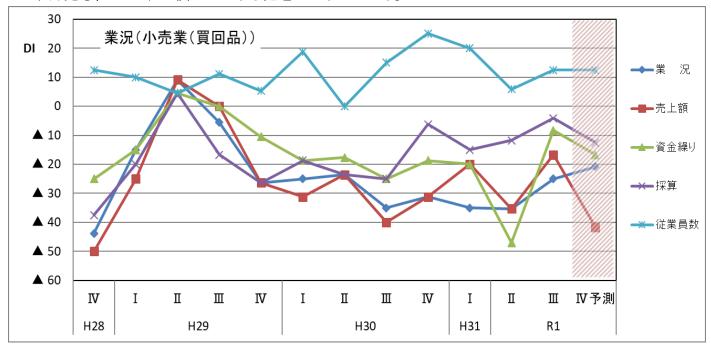
□設備投資の動向 機械設備1件、車両運搬具1件、建物等1件、その他1件となっている。



# 4、小売業(買回品)

#### □業況D I

- ・業況判断DIは、▲25.0%(前期比10.3 ポイント増)で回復傾向にあるが、
  - 3ヶ月先は、▲20.8%と更に回復する見通しとなっている。
- ・売上DIは、▲16.7%(前期比18.6 ポイント増)と回復傾向にあるが、
  - 3ヶ月先は、▲41.7%と大幅に低下する見通しとなっている。
- ・資金繰りDIは、▲8.3 (前期比 38.8 ポイント増) で大幅に回復傾向にあるが、
  - 3ヶ月先は、▲16.7%とやや低下する見通しとなっている。
- ・採算DIは、▲4.2%(前期比7.6ポイント増)と回復傾向にあるが、
  - 3ヶ月先は、▲12.5%でやや低下する見通しとなっている。
- ・従業員数DIは、+12.5%(前期比6.6ポイント増)で人手不足は解消されつつあるが、
- 3ヶ月先も、+12.5%で横ばいとなる見通しとなっている。



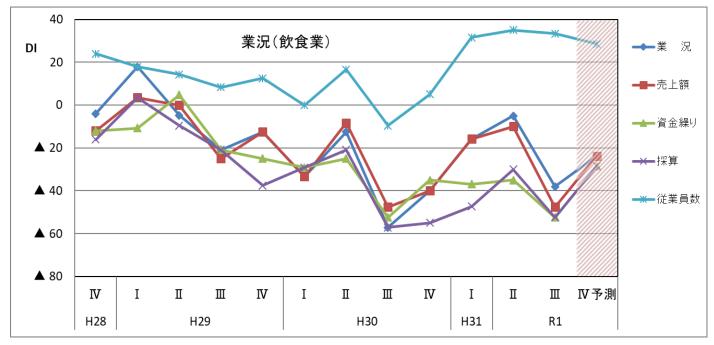
□設備投資の動向 OA機器等2件、その他1件となっている。



#### 5、飲食業

#### □業況D I

- ・業況判断DIは、▲38.1%(前期比 33.1 ポイント減)と低下傾向にあるが、
  - 3ヶ月先は、▲23.8%とやや回復する見通しとなっている。
- ・売上DIは、▲47.6%(前期比37.6ポイント減)と低下傾向にあるが、
  - 3ヶ月先は、▲23.8%とやや回復する見通しとなっている。
- ・資金繰りDIは、▲52.4%(前期比17.4ポイント減)と低下傾向にあるが、
  - 3ヶ月先は、▲28.6%とやや回復する見通しとなっている
- ・採算DIは、▲52.4%(前期比 22.4 ポイント減)と低下傾向にあるが、
  - 3ヶ月先は、▲28.6%とやや回復する見通しとなっている。
- ・従業員数DIは、+33.3%(前期比1.7ポイント減)とほぼ横ばいとなっているが、
- 3ヶ月先は、+28.6%とやや人手不足が生じる見通しとなっている。



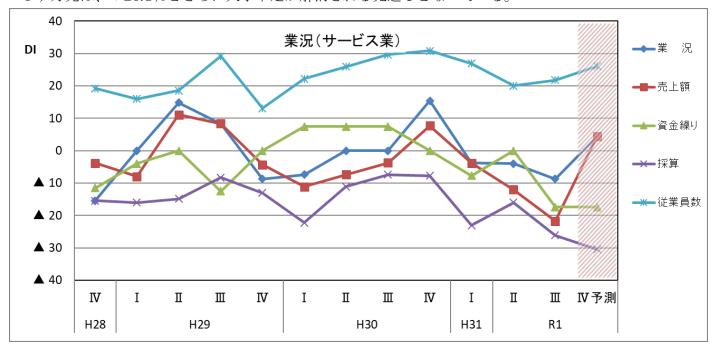
□設備投資の動向 OA機器等2件、機械設備1件、車両運搬具2件となっている。



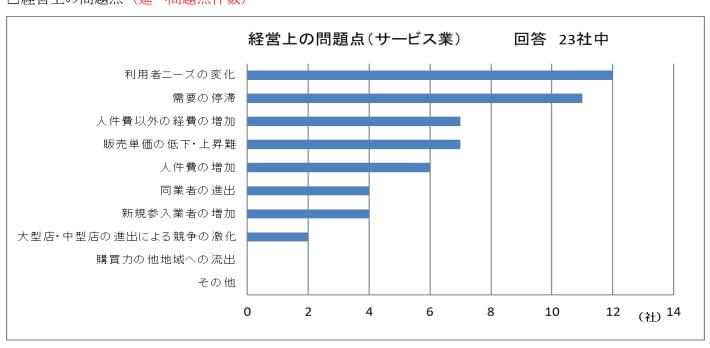
#### 6、サービス業

#### □業況D I

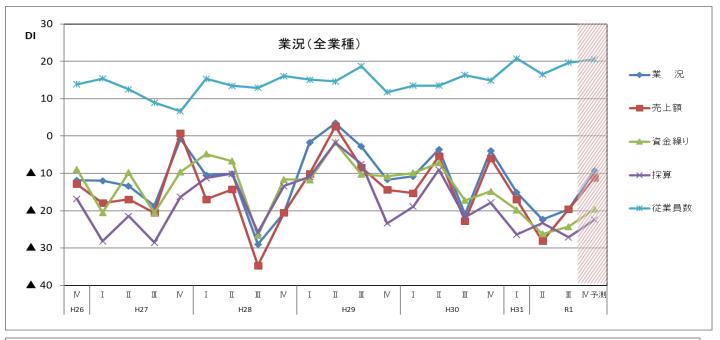
- ・業況判断DIは、▲8.7%(前期比4.7ポイント減)とやや低下傾向にあるが、 3ヶ月先は、+4.3%と回復する見通しとなっている。
- ・売上DIは、▲21.7%(前期比 9.7 ポイント減)とやや低下傾向にあるが、 3ヶ月先は、+4.3%と回復する見通しとなっている。
- ・資金繰り D I は、▲17.4%(前期比 17.4 ポイント減)と大幅な低下傾向にあるが、 3 ヶ月先は、▲17.4%と横ばいの見通しとなっている。
- ・採算DIは、▲26.1%(前期比10.1ポイント減)と低下傾向にあるが、 3ヶ月先は、▲30.4%とさらに低下する見通しとなっている。
- ・従業員数DIは、+21.7% (前期比 1.7 ポイント増) と人手不足が解消されているが、 3 ヶ月先は、+26.1% とさらに人手不足が解消される見通しとなっている。

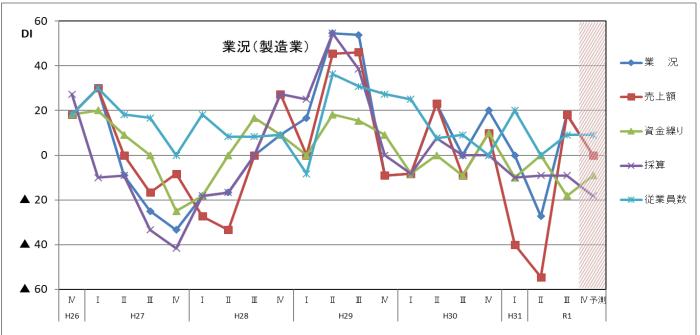


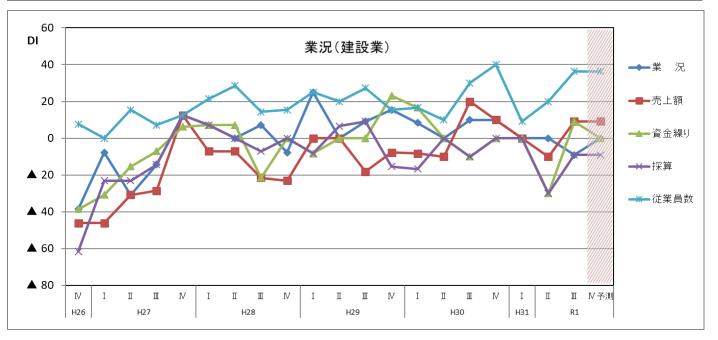
□設備投資の動向 OA機器等3件、建物等3件となっている。

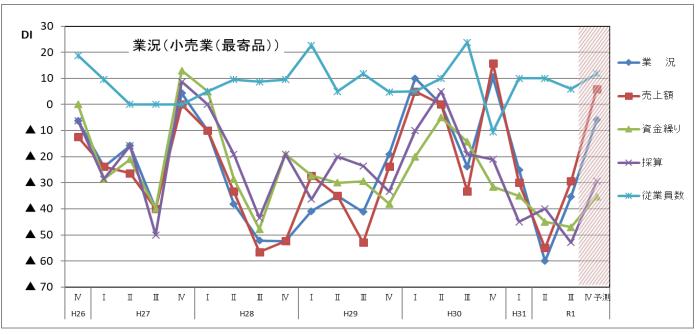


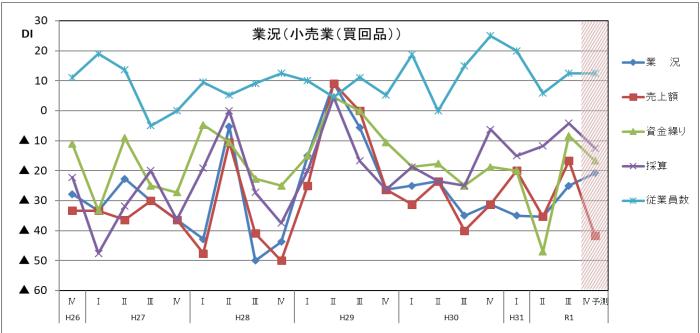
# 《資料》5年分の推移

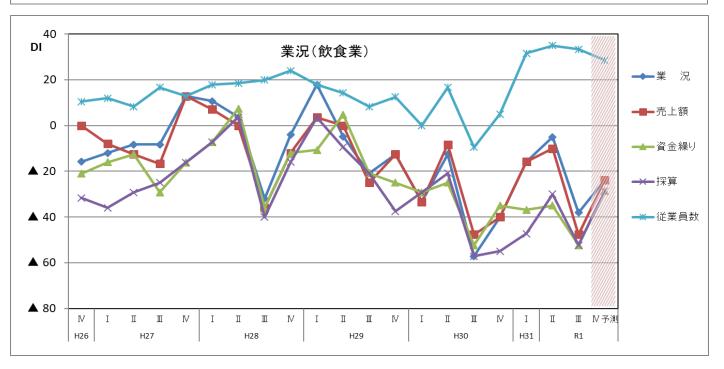


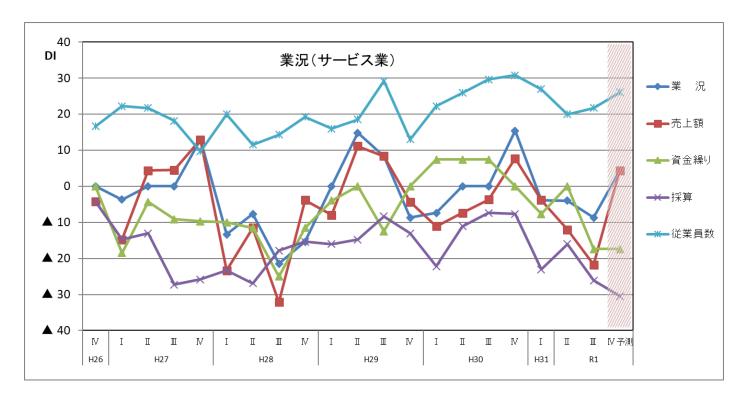












# □設備投資

全業種	H26	H27				H28			:	H29		ı		H30				H31	R1	,	
土禾俚	IV	Ι	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	${\rm I\hspace{1em}I}$	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	II	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	II	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	${\rm I\hspace{1em}I}$	Ⅳ予測
0A機器	6	6	3	6	6	9	12	6	9	6	11	3	6	6	9	5	5	6	6	9	6
機械設備	7	3	3	4	5	3	4	6	6	6	6	8	6	5	6	11	10	4	3	4	2
車輌運搬具	6	8	7	5	5	7	5	8	5	1	6	5	5	1	3	3	5	4	4	5	8
建物	6	8	6	6	5	3	4	5	5	4	4	5	5	3	6	1	5	4	8	5	6
その他	0	2	2	1	1	2	4	2	0	0	4	1	3	1	0	0	3	4	3	2	1

製造業	H26	H27				H28				H29				H30				H31	R1	,	,
<b></b>	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	II	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	I	II	Ⅳ予測
0A機器	1	1	0	3	3	0	1	2	2	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	1	3
機械設備	2	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	2	1	2	0	2	3	2	2	1	0
車輌運搬具	1	1	1	1	2	2	0	2	1	0	2	1	0	0	1	0	2	1	0	0	2
建物	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0
その他	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

建設業	H26	H27				H28				H29			,	H30				H31	R1		
建议未	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	${ m I\hspace{1em}I}$	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	I	II	IV	Ι	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV予測
0A機器	0	0	0	2	2	2	0	0	2	1	2	0	1	2	0	0	0	2	0	1	1
機械設備	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0
車輌運搬具	2	2	4	2	1	0	2	3	2	1	2	1	1	0	1	1	0	0	2	2	3
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

小売業	H26	H27				H28				H29				H30				H31	R1		
(最寄品)	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	I	${ m I\hspace{1em}I}$	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	Ⅳ予測
0A機器	2	1	0	0	0	0	3	1	2	1	3	0	2	2	3	1	0	2	2	0	0
機械設備	2	2	0	2	4	0	1	4	0	2	0	2	2	0	3	2	1	1	0	1	1
車輌運搬具	0	2	2	1	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
建物	2	3	2	2	1	1	2	2	1	2	1	0	2	1	1	0	2	1	1	1	1
その他	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0

小売業	H26	H27				H28				H29			,	H30				H31	R1		
(買回品)	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	${\rm I\hspace{1em}I}$	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	II	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV予測
0A機器	1	1	0	0	0	3	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1
機械設備	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	4	2	0	0	0	0
車輌運搬具	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
建物	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1

从A张	H26	H27				H28				H29				H30				H31	R1		
飲食業	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	I	Ш	IV	Ι	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	I	I	II	IV	Ι	II	Ⅲ	IV予測
0A機器	1	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0
機械設備	4	0	2	1	1	1	0	1	3	2	5	3	2	2	1	2	4	0	0	0	1
車輌運搬具	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	1	1	0	0	0
建物	2	2	1	0	1	0	1	1	2	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1
その他	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1

サービス業	H26	H27				H28		:		H29	:			H30			,	H31	R1	,	
リーレス来	IV	I	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	I	${ m I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	I	${\rm I\hspace{1em}I}$	IV	Ι	${ m I\hspace{1em}I}$	${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	IV予測
0A機器	3	2	1	1	1	4	6	2	3	1	4	2	3	1	3	2	5	0	3	3	0
機械設備	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	2	0	0	1	1	1	2
車輌運搬具	2	2	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	2	0	0	1	2	2	1	1	2
建物	1	2	1	2	3	2	1	1	1	1	1	3	2	1	2	1	1	1	6	6	4
その他	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1